

🏆 令和7年度沖縄県総合選手権大会 🏆

1. 主 催 沖縄県ソフトボール協会
2. 主 管 沖縄県ソフトボール協会
3. 期 日 男子の部:令和7年12月14日(日)
4. 会 場 読谷村運動広場
5. 参加チーム 令和7年度沖縄県高等学校新人体育大会ソフトボール競技の優勝1チーム、県内大学の3チーム、一般クラブ3チーム、壮年1チーム
6. 運営方法 塁審&ボールボーイ、グラウンド整備等は各チームにお願い致します。
7. 大会参加費 今大会は社会人の部から各チーム1万円ずつ、学生の部から各校5千円ずつ徴収したいと思います。※雨天時等で大会中止の際は、必要経費を差し引き返金致します。
8. チーム構成 監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・トレーナー1名・選手25名以内とする。
尚、監督・コーチが選手を兼ねる場合は選手登録すること。
9. 競技規定 日本ソフトボール協会2025年度オフィシャル・ルールを適用する。
なお、大会規定を設ける。
10. 試合方法
 - ①4チームによる2つのリンク戦により勝敗と得失点差等で順位を決める。
 - ②打順表用紙(ソフトボール用)は各自で準備し、試合開始30分前か前試合の4回終了時に当該球場本部に提出すること(4枚1組)。なお、試合に出場できる選手は、登録された選手で打順表に記載された選手のみとする。
 - ③試合に使用する用具は、全て規定通りとする。
 - ④試合球は、検定3号ゴムボールまたは検定3号硬球とする。
 - ⑤全カテゴリー、金属スパイクの使用を認める。
 - ⑥投手は全カテゴリー **14.02m** から投球する。
 - ⑦コーチャーは両耳付の打撃用ヘルメットを着用すること。ただし、高校チームにおいては、監督・コーチがコーチャーをする場合は不着用を認める。
 - ⑧ベンチは番号の若い方を一塁側とする。
 - ⑨試合開始時刻を15分経過してもベンチに集合しない場合は、没収試合とする。
没収試合が成立した場合、20分後に次の試合を開始する。
 - ⑩7回戦とする。**※試合時間 100 分を目処にします。**
 - ⑪7回終了時もしくは100分経過後に同点の場合は、タイブレーカーを行う。タイブレーカーは2回までとし、決しない場合は監督1名と選手6名によるジャンケンで勝敗を分ける。

⑫コールドゲームを採用する。3回以降10点差、5回以降7点差を採用する。

⑬雨天時等の際は、大会本部にて時間制も含め判断する。

11. 服 装 試合中におけるユニフォームについては、ルールを厳守すること。
ただし、社会人の部においてはオフ期間に入っていることを考慮し、自チームのみで参加が厳しい場合は、社会人の部（一般や壮年等から）の助っ人参加を認める。その際は、なるべくユニフォームを統一すること。他カテゴリーのチームもこれに同じとする。
※助っ人は今大会に不参加のチームから招集すること。
※次年度に新規登録予定の選手を今大会で参加させることも認める。
12. 会場設営 朝8時から2試合目のチームの選手が審判や監督の指導の下、会場設営をお願い致します。各試合終了後、戦った両チームでグラウンド整備およびライン引きをお願い致します。
13. 監督会議 朝7時半から運動広場の体育館側のグラウンドのバックネット裏でミーティングを行いますので、全チームの監督さんは集合願います。※監督代行者の参加も可。
14. その他 大会及び競技中の事故(人身・物損等)については、主催者・主管者ならびに施設管理者は一切責任を負わない。各チームともスポーツ損害保険への加入をお願いします。スポーツ障害保険に関する詳細は、沖縄県スポーツ協会(098-857-0017)にお問合せください。
15. 問合せ先 県ソフトボール協会(国スポ担当):又吉 恭平 090-2507-4669
県ソフトボール協会(事務局長) :志良堂 綾乃 070-5419-6969
16. 最後に 今大会は昨年に続き2回目の開催になります。今大会が円滑に進行できるよう、大会当日はグラウンド整備やボールボーイ等を率先して選手が手伝ってくれて、会場にいる皆様に盛り上げることができると幸いです。宜しくお願い致します。